

認証の詳細

<野球及びソフトホール用捕手ヘルメット>

－ 目次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

- 表 1 : 製造設備基準
- 表 2 : 検査設備基準
- 表 3 : 型式区分（ロット認証と共通）
- 表 4 : 型式確認申請手数料
- 表 5 : 型式確認試験の委託検査機関
- 表 6 : 型式確認試験の有効期限
- 表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法
- 表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料
- 表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

- 表 10 : ロット認証の委託検査機関
- 表 11 : ロット認証の申請手数料
- 表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

登録工場になるために必要な製造設備は以下のとおりです。

製造設備	技術上の基準
1. 原材料の配合設備 2. 成型加工設備 3. 研磨加工設備 4. 組立加工設備 ただし、原材料の配合、または衝撃吸収ライナーの成型加工の製造技術の状況により製造することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者から、原材料、または衝撃吸収ライナーの供給を受ける者は、当該設備の一部若しくは全部を備えることを要しない。	1. 原材料を適切に計量し混合できること。 2. 帽体及び衝撃吸収ライナーを適切に成型できること。 3. 帽体を適切に縫製ができること 4. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。

表 2：検査設備基準

登録工場になるために必要な検査設備は以下のとおりです。

検査設備	技術上の基準
1. 外観及び構造試験設備	1. デブスゲージ (JIS:B7508 昭和 54 年) ノギス (JIS:B7507 昭和 54 年) 及び人頭模型 (JIS: T 8133 2015 年の乗車用ヘルメットに規定するもの) 又はこれと同等以上のものを備えていること。
2. 衝撃吸収性試験設備	2. 高温処理装置 (恒温槽で温度 50°C±2°C を維持することができるもの) 及び衝撃吸収性試験装置 (人頭模型、加速度計、測定記録装置 日本工業規格 T8133 乗車用安全帽 昭和 57 年、8. 衝撃吸収性試験装置に規定するもの)、ストライカ (質量 600 g、衝撃面の曲率半径 100mm、表面硬さ

<p>3. 材料確認試験設備</p> <p>ただし、衝撃吸収性能確認試験設備及び材料確認試験設備について、その試験技術の状況により、試験することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	<p>HRB75 以上のもの) 及び衝突速度 10m/s で衝突させることができるものを備えていること。</p> <p>3. 水槽(ヘルメットを十分浸すことができる大きさのもの)、人工汗液(JIS:L0848 昭和 53 年)を調整できる装置を備えていること。</p>
--	--

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

SG マーク表示を分類する製品区分は以下のとおりです。

要素	区分
形式 (注)	(1) A 種のもの (2) B 種のもの
イヤーフラップの有無	(1) イヤーフラップのあるもの (2) イヤーフラップのないもの
帽体の材質	(1) FRP 製のもの (2) ABS 製のもの (3) PC のもの (4) その他のもの

(注) A 種 : マスクを併用するが、スナップ等で固定する形式ではなく、前頭部を覆う構造のもの。

B 種 : マスクをスナップ等でヘルメットに固定して使用するヘルメットであり、ヘルメット自体は、前頭部を完全に覆わない構造のもの。

表 4 : 型式確認申請手数料

登録工場が型式確認申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請手数料 11,000 円/型式（税抜 10,000 円/型式） ※外国からの送金は税抜の手数料です。 ・ 材料試験（汗試験等）に関する費用は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。 	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
委託検査機関	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般財団法人日本車両検査協会 63,140円（税抜57,400円） 	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。

- ・ 手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・ 委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

登録工場が型式確認申請をする際に必要なサンプル数と送付先は以下のとおりです。

	送付先	試験試料の数
型式確認試験の 申込先	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般財団法人 日本車両検査協会 ＜東京検査所＞ 〒114-0003 東京都北区豊島 7-26-28 TEL. 03-3912-2361 FAX. 03-3912-2208 E-mail: tokyo@jvia.or.jp 	3 個/型式 試料を送付する際はメモ添付等分かるようにしてください。

表 6 : 型式確認試験の有効期限

型式確認申請が合格し認証した際の有効期間は以下のとおりです。

認証日より 3 年間

表7：工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

型式確認で合格認証後に貼付するSGマーク（SGラベル）は以下のとおりです。


表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図1に示す協会支給ラベルを帽体外表面の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は22mm×22mmです。交付単位は50枚です。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1 協会支給SGラベル</p> </div> <p>表示を行うためには、オンライン申請システムからログイン後「SGマーク表示数量申請」を行い、表8に示す手数料額を振り込んでください。</p> <p>申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所にSGラベルを送付します。</p>

表8：工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料

SGマーク（SGラベル）の代金（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>8.8円/個（税抜8円/個）</p> <p>※1 SGラベルの送付先が外国の場合には別途送料が必要です。</p> <p>※2 外国からの送金の場合は税抜の手数料です。</p>	<p>三菱UFJ銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT</p>

表9：SGマーク被害者救済制度の有効期限

SGマーク被害者救済制度の有効期限は以下のとおりです。

購入日より3年間

2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表10：ロット認証の委託検査機関

ロット認証申請をする際の対象検査機関は以下のとおりです。

申請窓口	◆一般財団法人 日本車両検査協会
	<p><東京検査所> 〒114-0003 東京都北区豊島 7-26-28 TEL. 03-3912-2361 FAX. 03-3912-2208 E-mail: tokyo@jvia.or.jp</p> <p><大阪検査所> 〒590-0983 大阪府堺市堺区山本町 2-66-2 TEL 072-233-2001 FAX 072-233-2002 E-mail: osaka@jvia.or.jp</p>

表11：ロット認証申請手数料

ロット認証申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

ロット認証は同一の検査機関で、基準適合性検査と同等性検査を行ってください。

窓口	手数料	振込先
一般財団法人 日本車両検査協会	<p>(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表5と同じ） 63,140 円/型式（税抜 57,400 円/型式）</p> <p>・材料試験（汗試験等）に関する費用は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。</p> <p>※基準適合性検査を受けた後、最大6か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。</p> <p>(2) 同等性検査（①+②+③） ① 8.8 円/個（税抜 8 円/個） ② ロットの大きさ毎の額 ロット数 検査料 160 以下 6,600 円（税抜 6,000 円） 161～650 12,100 円（税抜 11,000 円） 651～1,600 23,100 円（税抜 21,000 円） ③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）</p>	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

ロット認証方式で合格認証した後に貼付する SG マーク (SG ラベル) は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は 22mm×22mm です。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図 1 協会支給 SG ラベル</p> </div> <p>協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>

【作成・改正履歴】

2025/1/1 : 料金変更